（大正八年三月七日第三種郵便物認可）　昭和十五年十月二十二日　磐城時報　火曜日）　第七千九百十六號　【一】

夕刊

磐城時報

廿一日發行

編輯兼發行人　岡田弘成　福島縣平市鎌屋町十四
印刷所　磐城時報社　福島縣平市鎌屋町十四
發行所　磐城時報社　福島縣平市鎌屋町十四
一部金貳錢　一ヶ月金廿錢
廣告料一行十四字詰五十錢
日刊（日曜祝祭日）翌日休刊

木炭商に販賣台帳
消費者には購入帳
需要期を控へ二十五日から實施

平署では去る十九日管内木炭檢査所員、濱三郡木炭同業組合員上は賣らぬことを申し合はせ木炭の偏在を防止することになりはされた復舊は今後の波浪に遭遇木炭商及び生産者の一部を平署に集め木炭需要期を控へて需給つた、尚ほ平署では買溜めを防に十六年度の供出米につき協議すの調整をはかるため協議を遂げ止するため消費者に木炭の購入た結果、木炭商には木炭販賣臺帳を渡し買入月日を記入せした帳を備へつけ入荷月日、名柄、る木炭通帳制を考慮計劃中であ單價、數量、販賣先並に月日を記入せしめ、一人に對し一俵以

磐郡上三十餘米の堤立て地を怒濤に浚

秋晴れの空の下に
産業選手跳躍
きのふ 健保被保險者競技

縣健康保險課主催、縣下健保被保險者陸上競技大會は二十日午前八時から磐中校庭で擧行、藤井健保險課長の挨拶後、國旗揭揚、宮城、橿原神宮遙拜、戰歿英靈に感謝の默禱を捧げ、青沼市長、清水醫師、遠沼縣議の祝辭があつて競技に移り、トラック、フイルド及びマスゲーム等四十種目に亘つて産業選手の跳躍があり、午後四時終了したが榮えある優勝旗は女子四百米リレー優勝チーム平市山田工場、男子八百米リレー湯本町品川煉瓦工場が獲得した。兩種目の成績次の通りである。

▲女子四百米繼走
／山田工場（平）（小野ヨネ子、佐藤セツ子、小内サダ、美輪ミサ）一分八秒七、2隅田川（好間）　3日曹小田（好間）
▲男子八百米繼走
／品川白煉瓦（湯本）（大和田好次、佐藤正二　日野勝男、佐藤修）一分五十二秒二　2日曹小田（好間）　3吉伴工場（平）

小名濱港
應急工事

小名濱商港今十五年度の災害のうち製氷會社西部の護岸延長百

▲四百米リレー　一磐女（有賀、飯塚、大谷、金成）五七秒二　2日立
▲綜合得点　磐女二四点、日東紡十八点、日立十五点

縣下小學兒童競技で
平市は第二位

縣下六郡市小學兒童對抗陸上競技大會は二十日午前九時から郡山市安積高女校に開催、六大郡市代表二十八校三百名の選手參加、平市は總得点五十九点で第三位であつた。尚ほ平市から出場した個人成績次の通り

▲走高跳（男）　第五位松崎忠、一米一四
▲同（女）　第四位新妻貞子一米一六
▲走幅跳（男）　第四位四郷州山人、四米二二
▲同（女）　第二位新妻貞子四米八六
▲三段跳（男）　第五位佐藤定夫、八米八〇
▲同（女）　第五位一瀬禮子、八米五一
▲百米（男）　第五位西郷州山人
▲五十米（女）　第一位金成祐子、八秒
▲二百米（男）　第六位山野邊久吉
▲百米（女）　第一位金成祐子、一四秒八

三部對抗競技で
磐女校堂々優勝

磐城高女校、茨城縣日立製作所郡山市日東紡績工場三部對抗陸上競技大會は二十日午前八時から磐女校庭で擧行、結果次の如く磐女校優勝した。（磐は磐女）日は日立）（紡は日東紡）

▲六十米　／高見カノ子（紡）八秒二、2堀川キヨ（日）、3川又アサ（日）
▲百米　／高見カノ子（紡）十三秒八、2飯塚キク（磐）、3川又アサ（日）
▲二百米　／高見カノ子（紡）二八秒八、2川又アサ（日）、3長谷川ミチ子（磐）
▲八十米障碍　／高見カノ子（紡）（十三秒一、2有賀サダ（磐）3高野シズイ（磐）
▲巾跳　／堀川キヨ（日）四米六九、2橋本トミ（磐）、3根内カツ子（磐）
▲三段跳　／橋本トミ（磐）九米六八、2清野ミツ（磐）、3有賀サダ（磐）
▲高跳　／高橋千鶴子（磐）一米三〇、2山野邊キヨ（紡）、3高野シズイ（磐）
▲砲丸投　／伊豆カネ（紡）九米二二、2堀川キヨ（日）、3佐々木アキ子（磐）
▲圓盤投　／堀川キヨ（日）二四米八四、2丹野ミツ（磐）、3伊豆カネ（紡）

軟球協會と高月會で
根本君を表彰
平市、石城郡庭球大會

石城軟球協會主催、平市、石城郡下一般庭球大會は二十日午前九時から磐城中學コートで擧行したが、參加四十組、副會長連

沼縣議挨拶をのべ功勞者として平倶樂部根本武雄氏を協會及び高月會で表彰、試合に移り結果次の如く大内、根本組優勝した

平農會協議

平市農會では來る二十三日午前九時から平會議事堂に農事實行組合長四十餘名を會し秋肥の割當て及び十六年度の供出米につき協議す

平釣友會
魚釣大會

平釣友會秋期魚釣大會は二十日午前六時から大浦村仁井田浦で擧行したが參加三十名成績次の通りであつた

／安達一郎（平市）2大平直躬（發電所）3足立理義（磐炭）4小野八百吉（平市）5南波正（平市）

將棋大會
入賞者

平將棋互樂會主催將棋大會は二十日午前九時から吉田屋に開き三十名參加、中村一步五段臨席成績次の通りである

／飯島常則（四倉）2吉田昇（湯本）3片寄源一（大浦）4我孫子藤市（平）5中野澤次郎（小川）

▲準決勝　平（鈴木4——／中（本多俱（齋藤　磐（酒井
平（大内4——2中（小林俱（根本　磐（飯塚
▲決勝　平（大内俱（根本——平（鈴木俱（齋藤　樂檣

四倉町議
補欠選擧

四倉町會議員は目下四名が欠員中に付來る十一月中旬頃補欠選擧を執行することとなり目下準備中であるが立候補は四名の欠員に對し六名位出馬するものと豫想せられてゐる

久濱村葬

双葉郡大久村歩上等兵新妻重忠（二五）君は去る五月十七日中支〇〇の第一線に於て名譽の戰死をなしたが今二十一午後〇時半より久之濱小學校庭に於て村葬を執行する

坂本醫師
百圓寄附

草野村驛前齋科醫師坂本惣次郎氏は同所に開業すること滿十三ケ年間にして目下神谷、草野、久之濱等の各小學校並に神谷、草野兩村の警防團等の嘱托醫を勤めてゐるが、氏は昨二十日二千六百年記念事業費並に体育向上の資金の一部と百圓を左の如く寄附した

三十圓草野村下神谷來迎寺、二十圓草野村銃後奉公會、十圓神谷村鎭守立鉾神社、十圓北部第四區教育會、三十圓久之濱鎭守諏訪神社

下から觀た新體制

（二）

木村淳一

これは私ひとりの強がりや妄想でなしに日本國民として誰一人この決意をおもはないものはなからうと考へられるところのものなのだ。それだけに、若しその間にいさゝかたりとも不正的なものゝ介在を目擊したやうな場合、斷じて容赦できない憤激を抱かされるのである。

今までは一杯二十錢三十錢迄しきは一杯一圓、一圓五十錢（私の友人は、さういふコーヒーは分量でも多いんぢやないかと云つてゐたが、それはどちらから見ても一杯としか數へられない、普通のコーヒー茶碗に八分目量のものである）といつたコーヒーが上も下も全部おしなべて十五錢均一に引下げられたのは、それによつて幾分は質量の粗惡化するのはやむを得ないことかもしれぬ、が、公定價設定以後のコーヒー（他も同樣であるが、便宜のためにこの一例をとる）の質の劣惡化ぶりは想像以上のものがある。はつきり云へば、公定價相應のものを飮ませず、提供しないのだ。しかも不德なのは、戰時下であり、新体制下であるといふ一般の先入觀念を巧に逆用してゐるかの如く、公定價相應よりはるかに劣等なものが公然と一般に提供されてゐる。その事實に對し一般もまた變な先入觀にとらはれて、かうなるも致し方ないとて、かうなるも致し方ないといつたふうに、ぼんやりと默忍のかたちでゐることである。

戰時下であり、新体制下であるが故に、どんな苦痛、不便も耐えしのばなければならないといふことゝ、一定價格に對しどんな粗惡なものを提供されても致し方ないといふことゝは、全然異つた世界のものだとおもふ。

商人は損して賣らない——といふことはわかつてゐるし大いに認めもしよう。が、生産者から顧客へといふその中間にあつて、商人の存在が一つの生業なるためには、中間的な己の勤勞に對し、その所得がまた妥當なるものでなければならぬ。それを火事場泥棒式に、人の眼にとゞかない限りはどんな所業をも仕出かさう、否、儲けんがために人の眼色や隙のみをうかゞつてばかりゐるやうな油斷ならない存在は、それこそ『新体制』に汚点をつけるものとして、この際大いに膺懲すべきである。しかもこの事實が、かなしむべき現實として今もつてあまりに煙幕に見受けられるのは、一体何としたことだらう。何と云つて痛憤すべきか目に見えない敵にスパイがある。圏取引がある。この場合スパイは別としても、圏が圏であるためには、それが公然たる光の中で行はれないだらうといふのは蓋し當然のことかもしれぬ。しかしいくら人眼にかゝらない秘密の取引にしても、それは何等か具体的な型式に於て行はれるものである。それはたしかに公然たる（？）圏である。が、圏といふのはたゞそれだけのものだらうか？。圏として具体的に行はれたものだけが圏の全部なのかどうか？。

民族と優生法

（一）　外務省情報部

地上に於ける生物は雜婚を嫌ひ　血の純潔を保つ傾向があり之に反するものは自然の制裁を受けるやうである。混血は三世四世、五世と世を經るに從ひ生れる子供がわるくなる。之等の混血の子孫にあつては、良かつた方の親の性質が次第に薄くなるばかりでなく、血が混つて單一でない爲でもあらうか、性格も二つに分裂して、意志の統一がなく、生きんとするの力も弱い。それ故に、天下太平の時ならば良いけれども、一朝事あつて國民の奮起を要するやうな時に遭遇すると、血の單一な民族は團結して一致の行動に出ることが出來る。血の純潔を犯されかけて居る民族は思ひきつたことが出來なくて、良い加減なことで御茶を濁すやうになる。要するに、血の不純な民族は血の純潔な民族に勝てないといふことになるのだが。それぱかりでなく、雜種の子孫は永く生きて居らぬ。同一の困難に遭遇しても、純粹な血のものは堪へるが混血兒は倒れて終ふといふやうなこともあるやうだ。その上混血兒中には、子供の生れなくなるものが少くない。之等は混血を忌む自然の嚴しい制裁であるやうに思はれる。

それ故に、或る民族のうちで他の異民族と結婚をするやうなことがあれば、當人自らの心身の力が低下するばかりでなく、子孫は混血兒でない近所の子供に比して體格、性能の劣るを常とする。それでも、永い間に再び同民族の血が雜つて來れば良いが、さうでなく、異民族又は混血種たけの間で婚姻を續けて居る時は、それに依つて生ずる子孫は自然の法則に依つて淘汰されるか、然らざれば數千年を經る間に變化を重ねて、原民族の面影をどこにもとどめない新しい人種となつて終ふであらう。此の種の新民族は民族としての抵抗力は殘つて居るが、優秀の民族の方の文化的性能はとくの昔に消へ去つて跡をとめない。その場合でも、純粹な原民族が一部に存續して居るときは、雜種の他の部分のものはそれにやつつけられて終ふ。雜種に依る民族は古い歷史があつても、單一な民族の勝れたものに勝てない。永い間に民族の自覺は出來ても、混血に依つて精神的の彈力の喪はれるのを奈何ともし難いのだ。

以上述べたところを綜合すると次のやうな結論になる。

牛豚
平市田町
三一二三屋
電三一三番

コークライト
木炭・豆炭・コークスノ代用燃料
三菱コークライト
ヲ御奬メ申上マス
特長……火力強ク、火持チヨク、木炭ノ半値、御使用ハ御家庭用ノコンロ、火鉢、鍛治用、一俵（五〇キロ）カラ配達致シマスドウゾ御注文下サイ
昭和十五年六月
平市田町二
阿部石炭商店
電話一三七番
一三七番

看護婦並ニ見習看護婦募集
經驗の有無を問はず優遇致します
高柳醫院
平驛前　電話三三六番

消化整腸
製藥株式會社

吸入用酸素
純度99%
寫眞機
材料一式
醫療器械
體溫器　モノサシ
寒暖計　ハカリ
秤ノ取緒・鍾糸・修覆致シマス　トリヲ　タマイト　トリカヒ
平市内一手
醫療器械
電話四〇番

平病院

元共濟病院跡
電話六四一番

院主　醫學博士　鈴木定藏
院長

內科　院長　鈴木定藏
小兒科

內臟外科　副院長　高橋俊幸
一般外科
皮膚泌尿器科

レントゲン科　院長　鈴木定藏
物理的療法科

藥劑科部長　吉本孝平

內臟科　內臟外科
腦脊髓病科
外科　醫學博士
整形外科　松村亨
レントゲン科
理學療法科

胃腸　內科
胃腸病科
肛門病科　醫學得業士
花柳病科　松村鐵郎
皮膚科
泌尿器病科

性病

平市南町
電一〇七
松村醫院

外科一般
內臟外科
整形外科
肛門病科
性病
レントゲン科

平市南町（平郵便局本局通り）
上田外科醫院
院長　上田耕作
電話一二九番

平市田町（電話五一三番）
高久病院
院長　高久忠清
副院長　赤羽雄
藥局長　佐竹菊

內科小兒科
外科花柳病科
耳鼻咽喉科

安田生命
日本共立火災
東京動産火災
保險
平代理店　井上貞治郎
平市五町目　電話六六番

タンス・鏡臺
御婚禮調度品を
取揃へました
是非
和久井屋へ
御越下さい。
平市一丁目【電話四〇五番】